

平成30年度 事業報告書

社会福祉法人 白山会

施設概要

1 施設の名称及び種別	特別養護老人ホーム星久喜白山荘 指定介護老人福祉施設
2 所在地	〒260-0808 千葉市中央区星久喜町152番地2 <u>TEL:043-209-1500 FAX:043-209-2200</u>
3 営 主 体	社会福祉法人
4 業 開 始	平成21年4月1日
5 管 理 者	中尾 幸子
6 定 員	50名
7 協 力 病 院	千葉中央メディカル 柏戸病院 千葉南病院
8 施 設 の 規 模	(1)敷地面積:1,771m ² (2)延床面積:2,472m ²

1. 施設理念

「安心」「安全」「健やか」の理念

星久喜白山荘は、ご利用者様との信頼関係を築きあげるとともに、ご利用者様にとって安全な環境と安全な身体介助を提供し、心身ともに健やかで安心した日常生活が送れるように援助し、介護支援をいたします。

2. 基本理念

- 1 ご利用者様を人生の先輩として敬い、ご利用者様の立場に立ち、ご利用者の人格を尊重します
- 2 ユニットケアを実践し、個別対応を大切にいたします
- 3 介護現場に携わる専門職として意識を持って関わります

3. 30年度法人取組についての報告

① 地域支援について

社会福祉法の改正に伴い、社会福祉法人において「地域における公益的な取組」を実施する責務が位置づけられました。

当施設も29年度より計画を進めてきましたが、本年度千葉市社会福祉協議会の方や民生委員・地区部会の方にご協力いただき「お買い物支援」をスタートしました。

支援の範囲はまだ限られておりますが、一人暮らしや夫婦のみ世帯高齢者の方で支援を必要としている方々のお手伝いをしております。

来年度も引き続き、地区部会をはじめ町内自治会や地域の団体等と連携・協力し、支え合いの地域づくりに取り組んでいきたいと思っております。



4.平成30年度理事会・評議員会開催状況

理事会開催状況

日にち	報告内容
平成30年5月25日	①理事長報告 ②平成29年度決算報告 ③法人M&Aについて ④定時評議委員会招集の件
平成30年6月15日	①理事長報告 ②コピー機入れ替えの件 ③車輛・パソコン・介護ソフト・特浴購入の件
平成30年10月26日	①理事長報告 ②中間決算の報告
平成31年3月22日	①理事長報告 ②平成31年度事業計画及び予算の件

定時評議委員会開催状況

平成30年6月8日	①平成29年度決算の承認 ②平成30年年度事業計画及び予算の説明
-----------	-------------------------------------

5. H30年度・各会議と委員会活動報告

会議・委員会名	開催	構 成 人 員 等
安心安全委員会	毎月7日	理事長・施設長・生活相談員・看護主任・介護主任・副主任・管理栄養士
リーダー会議	毎月7日	施設長・介護統括・生活相談員・看護主任・介護主任・フロアリーダー・管理栄養士 各ユニットリーダー
フロア会議	月1回	施設長・フロア全体の職員・介護主任・生活相談員
ユニット会議	月1回	施設長・ユニットの職員・介護主任・生活相談員
事故対策会議	都度	施設長・介護統括・生活相談員・介護主任・ユニット職員他
資質向上委員会	月1回	介護職員のスキルアップを図るため、外部・内部の講師をたて研修を行う
振り返り		<p>ご入居者様や各フロア・ユニットの問題点や課題を共有し、解決に務める事ができました。</p> <p>より、星久喜白山荘を良くするため、日頃から日常会話を通して職員同士コミュニケーションを図り、資質向上一人一人が考えて行きたいと思えます。</p> <p>また、ご家族からの要望等もしっかりヒアリングしていきたいと思えます。</p>

【資質向上委員会】	内 容	担 当
第1回	介護保険制度の概要	生活相談員
第2回	入居者様の楽しみ	ボランティア委員会
第3回	口腔内の清潔と口腔体操他	口腔委員会
第4回	食中毒・水分・栄養	給食委員会
第5回	救急・急病・けが等の職員に求められる能力	感染症・事故防止委員会
第6回	地震の心得10ヶ条・災害マニュアルの活用	防火管理委員会
第7回	感染症とは・感染症の対策	感染症対策委員
第8回	腰痛体操	スポーツインストラクター
第9回	安全で入居者様本位な食事介助	管理栄養士
第10回	安全な入浴方法	入浴委員
第11回	安全な排泄方法と規則正しい排便コントロール	排泄委員会
第12回	高齢者の拘束・虐待ゼロ作戦	拘束委員

☆処遇改善加算に伴う、資質向上委員会ですが毎月1回行いました。

職員全員を対象に介護力向上にむけて、施設内研修に取り組みました。

6.委員会活動報告

給食委員会

目標	安全で美味しい食事の提供に努める
実施回数	議 題
毎月1回	<ul style="list-style-type: none"> ・行事食等について ・入居者様の食形態について ・委員会研修内容について ・その他

入浴委員会

目標	個々の要望に応じた入浴を行い、安全にリラックス効果を図る
実施回数	議 題
5回	<ul style="list-style-type: none"> ・業務内容(改善、変更等) ・入居者様について ・委員会研修内容について ・メンテナンスについて ・その他

身体拘束委員会

目標	身体拘束ゼロの継続
実施回数	議 題
2回	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束外部研修受講職員によるフィードバック ・現状報告 ・委員会のテーマ ・委員会研修について ・連絡事項等

ボランティア委員会

目標	入居者様の生活の質の向上が出来る行事を行う
実施回数	議 題
3回	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内行事について ・活動内容について ・ボランティア様受け入れについて ・連絡事項 ・その他

排泄委員会

目標	清潔保持と安楽に努める
実施回数	議題
2回	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者様の対応について ・他業者からのサンプルについて ・各フロアより共有事項 ・連絡事項 ・委員会施設内研修について ・その他

口腔委員会

目標	口腔衛生の維持を保つ
実施回数	議題
4回	<ul style="list-style-type: none"> ・入居者様の対応について ・各フロアより共有事項 ・委員会施設内研修 ・その他

事故対策委員会

目標	入居者様の情報を共有し、未然に事故を防ぐ
実施回数	議題
月1回	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り機器の使用状況について ・ひやりはっと発生状況 ・事故報告書について ・委員会研修について ・その他

褥瘡委員会

目標	体交、除圧をしっかり行い褥瘡予防に努める
実施回数	議題
2回	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会計画 ・入居者様の情報共有 ・委員会研修について ・その他

感染症委員会

環境整備と感染予防の徹底

実施回数

議題

4回

- ・委員会計画
- ・委員会研修について
- ・季節ごとの感染症について
- ・その他

防火管理委員会

災害時の予防・安全・備蓄に努める

目標

実施回数

議題

2回

- ・防災、避難訓練予定について
- ・自己点検について
- ・防災設備点検事項の確認
- ・その他

7. 平成30年度 消防訓練

第1回目・・・平成30年12月21日実施

自衛消防訓練(日中想定)

第2回目・・・平成31年 3月21日実施

自衛消防訓練

} 別紙参照

8. 平成30年度消防設備点検

・平成30年10月12日実施 (富士システム防災)

9. 平成29年度貯水槽・水質検査

・平成30年8月28日実施 (ロートルータサービス)

10. 今年度の振り返り

管 理 部 門

- ・本年度は本格的な地域支援「お買い物支援」のスタートを切ることができました。支援を必要としている、地域の高齢の方に加えて、地区自治会や民生委員のご協力なしには始めることができませんでした。引き続き、地域の方への支援と職員の資質向上のため連携を取りながら、進めていこうと思います。
- ・当施設では看取りを行っていましたが、本年度は加算対象となる看取りを始めました。入居者様やご家族の意向はもちろん、医師・施設内各部門と連携を取りながら今後も取り組んでいきたいと思っております。
- ・法人全体として大きな問題はありませんでしたが、部屋の稼働率や職員の定着、特に看護師に関しては、対策が必要と感じております。施設内外とも視野を広げ、行動を起こし法人にマイナスにならないよう心掛けていきます。

生 活 相 談 員

入居者様、ご家族様の意向を確認しながら、施設での生活がより良いものとなるように心がけながら努める事で、穏やかな生活を送っていただく事が出来たと思われまます。各職種及び担当職員への情報伝達や周知徹底については、場合によって不十分な状況が見られましたので、今後は適切な連携が図れる様取り組んでいきたいと思ひます。

管 理 栄 養 士

他職種との連携を取り、協力して業務を行うことができました。今後も入居者様が健康に過ごせるよう、食事の面からお手伝いして行きたいと思ひます。また、季節を感じられる行事食の提供に努めていきます。

調 理 師

業務に追われるような配分になりがちで余裕をもって対処するよう心掛けていきます。また、業務連絡等連絡帳を使用し全員に伝えることができたと思ひます。給食会議を通して、職員や入居者様の声を直接聞き業務に活かしていきたいと思ひます。

看 護 部 門

医務課での業務を実施してきましたが、看護師の定着率が悪く看護師間でのコミュニケーションを図ったところ、業務の統一ができるようになりました。また、医務室の整理整頓をしたことにより、種々の業務がスムーズに実施できるようになりました。多職種との情報共有もできたと思ひます。

入居者様一人一人の既往歴等を十分に把握し、今後も早期発見をしていきます。また、介護職員との連携を密にし適切な対応を心掛けていきます。

●介護主任

施設全体で共有事項である緊急マニュアルの更新や介護記録の記録方法(24Hシート→実施記録)への変更
特浴機器が新しくなった事等でいろいろな業務マニュアルを作成し、改善を行う事ができました。

入居者様が喜んでいただけるレクリエーションの実施が少なくなってしまったので、反省点の一つです。
今後は、個々の嗜好を取り入れられる行事を一つでも多く、開催していきます。

●1丁目ユニットリーダー

担当ユニットは、年齢層・身体状況・日常生活動作・共に様々な入居者様が混在する事を良く認識し
た上で、それぞれの入居者様が日々変化する個別の状況を把握し、ユニットケアの利点を理解し、個々
の喜ばれる対応を実践できました。

●2丁目ユニットリーダー

1日1日をこなすのに精いっぱいになり、入居者様と寄り添う時間をあまり持てなかったと思います。
2丁目は経管栄養の方が多いうニットなので、体調の変化や注入中等、看護師と連携をとり見守る
事が出来ていたと思います。

●3丁目ユニットリーダー

- ・入居者様への対応について意見等、職員と話し合い改善ができました。
- ・業務内容も見直し、業務が円滑にまわるよう努めました。
- ・職員同士のチームワークを取っていけるよう、コミュニケーションを図り協力し合う事ができ
入居者様に満足していただけるケアができました。

●5丁目ユニットリーダー

H30年度の目標は「楽しいユニット」でした。
食レくに力を入れ綿菓子や流しそうめん、焼き芋等入居者様に喜んでいただきました。
快適に過ごして頂いた入居者様もいる一方、コミュニケーションが難しい方には職員がまだまだ出来る事、
改善する必要があるように感じました。

●6丁目ユニットリーダー

昨年の目標は入居者様との信頼関係を築くこと、入居者様が楽しく生活してもらえるよう考えて、それを実施して
行くことでした。信頼関係は築けてたと思います、入居者様のことを知り、入居者様と積極的に会話することが出来まし
楽しく生活してもおうと、5丁目同様に食レくに力を入れ、コミュニケーションを図り楽しんでいただけたと思います。

●7丁目ユニットリーダー

報告・連絡・相談は職員同士である程度できていたと思います。そのため、入居者のリスクについては、本年度で服薬ミス少し目立ったように感じられ、職位同士での確認チェックがしっかりできなかったようです。

職員が意見を出しやすい雰囲気、環境を作ることができました。

業務の流れを中心に考え、個別処遇に配慮が不足であったと思います。

入居者を常に第一に考えなければならぬと思いました。

環境衛生・営繕

普段から入居者様のご使用されている車椅子の安全点検や居室清掃、消耗部品の交換等常に点検をし気持ちよく、安全に過ごせるよう気を配るよう努めました。

また、病院受診時の搬送や外出レクリエーション等の車の運転には常に注意をはりらい、安全運転を心がけました。

た。

11. 委員会活動報告

給食委員会

多職種との連携により、食事の質の向上ができたと思います。
より多職種と協力をし、さらに入居者様に質の良いサービスの提供ができるよう
努力していきたいと思います。

防火委員会

避難訓練を行い、職員に防災意識を少しは感じてもらいましたが、実際に避難が必要となった
時に、訓練の様な対応ができるよう本格的な訓練には至らなかったことが反省されます。
今一度、災害・防災意識の向上に努力し行きたいと思います。

褥瘡委員会

「褥瘡ゼロ」を目標に委員会内の情報交換を実践してきました。
状況の把握や状態など、各ユニット職員と共有し多職種と連携を取りながらケアを行えました。
今後も褥瘡にさせないケアを徹底していきたいと思います。

排泄委員会

「チームで行う排泄ケア」も目標に新人や在職の職員に対しケア方法の統一を図りました。
概ね、排泄介助によるスキントラブルを防ぐことができたと思います。
また、医務と連携し薬の処置や入浴、陰部洗浄で改善に努めました。

入浴委員会

特浴が新しくなり、安全に使用してもらうため職員に委員会を通して周知しました。
日々の点検を行い、安全に入浴を楽しんでいただけるよう努めました。
機器が入れ替わったため、入浴剤の使用ができなくなったのはとても残念です。
さらに、業務内容の改善を行っていききたいと思います。

事故対策委員会

事故が発生してからの対策会議が殆どになってしまいました。
ひやりはっとの活用がうまくできていなく、件数も少なかったように思います。
個々の意識が大切ですが、委員会として防止対策をしっかりおこなっていくよう
心掛けます。

口 腔 委 員 会

「口腔観察と把握」も目標に取り組んできました。
口腔ケアを怠ると誤嚥性肺炎等病気の引き金となるので予防のためにもしっかり行えたと思います。もっと、口腔に関する知識を習得し、委員会として職員へ研修等で伝えていきたいと思います。

ボ ラ ン テ ィ ア 委 員 会

- ・毎月ボランティア様が定期できていただけるようになり、行事を安定してできるようになりました。
- ・納涼祭、敬老会ともに職員一丸となりまた、ご家族様にも参加していただくなど成功に終わりました。
- ・ボランティア様が催し物を行っている際、職員の数が不足していたことが課題です。
- ・全体以外にも、各フロア毎の行事も入居者様に喜んでいただけたと思います。

身 体 拘 束 委 員 会

委員会の開催や研修内容等再検討する必要があると思います。
特に処遇面での指導等の改善です。
また、研修内容の充実をめざすため、拘束委員会の委員で身体拘束について理解を深めたいと思います。

感 染 症 委 員 会

感染症の蔓延防止のため、施設内研修を行ったがご家族の面会をしばらく遠慮していただく結果になってしまいました。もっと、感染に対する意識を高めて行きたいと思います。

入居者様の個々の体調の変化には、他職種との連携で早く対応することができたと思います。
医療の面から、施設全体をサポートしていきます。

平成30年度行事食



13. 30年度行事報告

月	イベント	内 容
4月	花見会	フロア毎に近隣公園等に出かけ、桜の花見をしました。
	イチゴ狩り	お弁当を持ち、イチゴ狩りに出かけました。
	食レク	わたあめを作りました。昔を思い出しく美味しく召し上がって頂きました。
5月	こいのぼり見学	フロア毎に瀬又のこいのぼりを見学にいきました。
	芝桜見学	富田町にある農業交流センターにおやつを持参し見学にいきました。
	バラ展見学	緑化植物園内散策をし季節を感じて頂きました。
	外食レク	外食をし、ご自身の好きな物を食し気分転換を図って頂きました。
6月	紫陽花見学	フロア毎に泉自然公園へ紫陽花見学に行き、外食を楽しむことができました。
	外食レク	外食をし、ご自身の好きな物を食し気分転換を図って頂きました。
	食レク	たこ焼きパーティーをしました。
7月	納涼祭	2大行事のひとつ。7/17の16:45～ご家族やボランティアを招き納涼祭を行いました。
	浅草周辺散策	雷門周辺をドライブ、墨田水族館で金魚を見学しました。
	流しそーめん	夏を感じて頂きました。
8月	食レク	花火大会や各フロアで食レクを行い召し上がっていただきました。
9月	敬老会	2大行事のひとつ。9/15 午前:式典 午後:催し物。ボランティアにもお願いし、楽しい一時を過ごしました。
	秋の行楽ツアー	葛西臨海水族館へ行きました。小旅行気分を味わっていただきました。
10月	外出レク	富田農業センターへコスモスを見学しに行き、秋を感じて頂きました。
	食レク	安納イモパーティーをし秋を感じて頂きました。
	食レク	玉子焼きを作り焼きたてを食して頂きました。
11月	菊花展見学他	緑化植物園内散策、DVD鑑賞、コスモス見学等を楽しんでいただきました。
	イルミネーション見学	千葉ポートタワーにクリスマスイルミネーションを見に行きました。
12月	クリスマス会	クリスマス会、DVD鑑賞、食レク等プレゼントを用意して皆さんに配りました。
	餅つき大会	日本古くからの伝統を思い出していただきました。最高のできばえ！！
	忘年会	1年の締めくくりを皆で振り返りました。
1月	新年会他	職員による演奏会、食レク、DVD鑑賞等。
2月	節分	職員による観劇、演奏会、豆まきを楽しみました。
	食レク	各フロアで食べてみたい物のリクエストを取り楽しんで頂きました。
3月	ひな祭り他	7段かざりの雛人形の前で写真撮影。その他食レクを楽しみました。
	食レク	食の回想法、チキンラーメンを食して頂きました。

※ その他もたくさんの食レクや外出レク等を計画し、入居者様と職員で外気に触れ、気分転換を図ることができました。ボランティア様にも毎月施設に来ていただき、入居者様と一緒に楽しみました。

14. 健康管理報告

	指導・検診	委員会・施設内研修
4月	健康診断結果指導・厨房職員検便	感染症対策委員会
5月	厨房職員検便	
6月	厨房職員検便	
7月	厨房職員検便	感染症対策委員会
8月	厨房職員検便	感染症対策委員会第1回内部研修
9月	入居者様胸部レントゲン・介護職員健康診断・厨房検便	
10月	厨房職員検便・検診結果指導	
11月	厨房職員検便	感染症対策委員会
12月	厨房職員検便	感染症対策委員会第2回内部研修
1月	厨房職員検便	
2月	厨房職員検便	感染症対策委員会
3月	全職員健康診断・厨房検便	

※ 看護師・衛生管理者で計画・指導を行いました。

15. 施設外研修報告

研修場所	研修内容	参加職員
千葉市老人福祉施設協議会	リーダーシップ職場内コミュニケーション	1名
千葉市老人福祉施設協議会	接遇マナーインストラクション研修	1名
千葉市老人福祉施設協議会	介護現場に求められる接遇マナー	1名
千葉市老人福祉施設協議会	高齢者介護のための医学知識	1名
千葉県保険医協会	バイタルサインの見方	3名
学研介護サポート	身体拘束をせずに事故を防ぐ方法	4名
セーフティちば	防火管理者講習	1名
千葉県社会福祉協議会	ポジショニング現状把握から現状まで	1名
千葉メディカルセンター	超基本！いまさら聞けない褥瘡の話	1名
千葉県社会福祉協議会	ボランティアコーディネーター	2名
千葉市	施設長及び事務担当者会議	1名
千葉県社会福祉協議会	事例から学ぶ認知症ケア	1名
千葉県看護師協会	患者の生活を支える意思決定支援	1名
千葉市社会福祉センター	認知症介護基礎研修	1名
	キャリア段位制度アセッサー講習	2名
千葉市老人福祉施設協議会	排泄の技術	1名
千葉市老人福祉施設協議会	か い ご の 学 校	1名
宇都宮研修センター	看取り期の食事を支えるアプローチお喰い締め	5名

16. 施設内研修報告

	研修内容	
生活相談員	介護保険制度の概要	13名
ボランティア委員会	入居者様の楽しみ	8名
口腔委員会	高齢者の口腔ケアの目的と口腔体操	7名
資質向上委員会	救急・急病・けが等職員に求められる対応	12名
明治	脱水症について	15名
防火管理委員会	防火管理者による防災講習	12名
看護師	溶連菌感染症の予防	15名
スポーツインストラクター	腰痛・肩こり予防のためのストレッチ	14名
明治	食中毒について	12名
入浴委員会	ヒートショックについて	11名
資質向上委員会	看取り期を支える食事のアプローチ	16名
資質向上委員会	介護福祉士試験より抜粋・排泄に関する研修	12名
看護師	看取りケアについて	14名
褥瘡委員会	床ずれ対策	13名
事故防止対策委員会	転倒・転落の防止	10名